

タイトル

ゴージャスお宝鑑定家〜「う〜ん、ゴージャス〜」22

登場人物

剛田

剛田質店の店主で、ゴージャスな品物しか鑑定しない鑑定家。品のある優雅な言動だが、そのクセの強さに周囲は振り回される。モットーは「ゴージャスたるもの優雅たれ」。口癖は「ゴージャス！」。

白金

剛田質店の見習い鑑定士。剛田と違い、価値観は一般人並みで、日々剛田のペースに振り回されている。心配性で真面目な性格。

顧客（佐々木）

地元のワイナリーを営む中年男性。先祖

代々伝わる「ペリドット製のワイングラス」を
持ち込み、鑑定を依頼する。

あらすじ

ゴージャスな品物しか鑑定・買取をしない
『剛田質店』。今日の鑑定品は『ペリドット製
のワイングラス』。剛田の厳しい鑑定基準をク
リアできるのか？そしてその行方やいかに。

脚本

オープニング

（舞台：豪華な調度品が並ぶ剛田質店。金
色のシャンデリアがきらめき、店内にはクラシ
ック音楽が静かに流れている）

白金：（メモ帳を手に立ち回る）えーっと、昨
日の鑑定品リストはこれでオスつと。次は…。

(入口のベルがカランコロンと鳴る)

剛田…(堂々と登場、スーツに燕尾服風のデザイン)白金君！ 本日も『ゴージャスたるもの優雅たれ』で参るぞ！

白金…(振り返る)おはようございます、剛田さん。今日も元気そうで。

剛田…(手を大きく広げて)元気？ 違うね！ 私はゴージャスだ！ ハハハハハ！

白金…(呆れた表情)ええ、まあそうですね。

剛田…(白金の肩に手を置き)さて、今日はどんなゴージャスなお宝が私を待っているのか、胸が高鳴るよ。

(顧客が大きな箱を抱えて入店)

顧客(佐々木)…すみません、この品を鑑定してもらいたいんですが。

剛田…（すつと振り返る）おお、素晴らしい登場！その箱の中身は、まさか…！？

顧客（佐々木）…（少し困惑）あ、ペリドット製のワイングラスなんです。

剛田…（目を輝かせる）ペリドット！？ 緑の宝石が織りなす奇跡のグラス！ これはゴージャスの予感がする！ 白金君、急いで鑑定台を整えたまえ！

白金…（心の中で）また始まったよ…。

鑑定シーン

（ペリドット製のワイングラスが台の上に置かれる。剛田が虫眼鏡を手に取り、優雅に覗き込む）

剛田…（深呼吸しながら）美しい…。これは…。まさか…。

白金…（小声で）出るぞ、出るぞ。

剛田…うゝん、ゴージャス！！

(効果音…ドンツと華やかな音が鳴る)

顧客(佐々木)…(驚きながら)それで、いくらになりますか？

剛田…(急に真剣な顔)値段？いや、ゴージャスは値段では測れない！しかし、我が店のモットーとして…。

白金…(割って入る)剛田さん、要は値段を決めればいいんですよ。

剛田…うむ、確かに。我が目に映るこのガラスの価値は…。

(剛田が天井を見上げて考え込む)

剛田…300万だ！

白金…(驚いて)300万！？ペリドットってそんなに高いもんでしたっけ？

剛田…この光、透明感、そして優雅な佇まい。
これぞゴージャスの極みだ！

顧客（佐々木）…（目を輝かせて）そんなに高く！？ ぜひお願いします！

石言葉の熱弁

剛田…（興奮して）白金君、ペリドットはただの石ではない！石言葉は「幸福」、「夫婦の愛」、そして「未来への希望」だ！このグラスで飲むワインは輝きを増し、まさに人生を祝福する液体となる！

白金…（小声で）言い過ぎだと思えますけど。

剛田…（聞いていない）例えば、このグラスでシャンパンタワーを作ったとしよう！ どれほどの輝きが広がるか、想像してみたまえ！

（剛田が手振りでシャンパンタワーの高さを示す）

顧客（佐々木）…（感動）そんなに素晴らしいものなんですか！？

実際に使う

（場面転換…店内に即席のシャンパンタワーが用意される）

白金…（困惑）これ、店の道具でやって大丈夫ですか？

剛田…大丈夫、大丈夫！ ゴージャスを追求するには、実践あるのみだ！

（剛田がグラスを使ってシャンパンを注ぐ。グラスが光を反射し、キラキラと輝く）

剛田…（歓声を上げる）見たまえ！ この輝き！ これがペリドットの魔法だ！

顧客（佐々木）…（涙ぐむ）こんな美しいもの、初めて見ました。

コメディエンディング

（剛田が顧客を見送り、白金と二人きりになる）

白金…剛田さん、あれ本当に300万の価値あるんですか？

剛田…（優雅に笑いながら）白金君、覚えておきたまえ。価値とは、感じるものなのだ！

白金…（呆れつつ）やっぱりクセが強い…。

（クラシック音楽が流れる中、二人のやり取りで幕を閉じる）

エピローグ

（翌朝、質店の事務所。剛田がソファで頭を抱えて座っている）

剛田…（呻き声）うう…。頭が割れそうだ。

白金…（腕を組んで立っている）剛田さん、昨日ワイングラスでワイン飲みすぎですよ。シャンパンタワーからもかなり飲んでたし。

剛田…（弱々しく）いや、ペリドットのグラスで飲むと、つい味が…ゴージャスで…。

白金…（怒りながら）ゴージャスもいいですけど、健康第一ですよ！店主が倒れたらお店どうするんですか！？

剛田…（反省した様子で）確かに…。白金君、今日はお茶で優雅に過ごそう。

白金…（ため息）それが一番です。

（クラシック音楽が流れ、剛田が湯飲みでお茶を飲む姿で幕を閉じる）

尺割（タイムブレイクダウン）

一 オープニング（約10分）

- 剛田と白金の登場、日常のやり取り。
- 店の設定紹介と剛田のキャラを強調。
- 顧客（佐々木）の登場と依頼の説明。

2. 鑑定シーン（約 15分）

- グラスの鑑定開始。
- 剛田の優雅で大げさな所作とコメント。
- 白金の冷静なツツコミを交えたコミカルな展開。

3. 石言葉の熱弁（約 10分）

- 剛田がペリドットの石言葉を情熱的に語る。
- 佐々木が感動する一方で、白金は困惑。

4. 実際にシャンパンタワーを使った実験（約 15分）

- 店内でシャンパンタワーを実践。
- 剛田がシャンパンを注ぎ、ペリドットの輝きをアピール。
- コメディ的な小さなハプニングを挿入。

5. 鑑定結果と金額発表（約 10分）

- 剛田が値段（300万円）を発表。
- 佐々木が感激し、買取成立。
- 剛田の「価値とは感じるもの」哲学が語られる。

6. コメディエンディング（約10分）

- 剛田と白金が日常に戻るやり取り。
- 白金の呆れた表情と剛田の優雅なセリフで締める。

7. エピローグ（翌日）（約10分）

- 剛田が二日酔いで苦しむシーン。
- 白金の一喝と反省する剛田。
- 最後はお茶を飲みながら和やかに終わる。